

喀痰吸引等研修（第3号） 実施要項

「たんの吸引等」実施に必要な知識・スキルを身につける研修です。

喀痰吸引等研修とは、「たんの吸引（口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部）」と「経管栄養（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）」を行える介護職員等を養成するための研修です。基本研修と実地研修に分かれていて、両方修了することで、医師の指示や看護師との連携のもと、特定の者に対して「たんの吸引」「経管栄養」が実施できるようになります。

1. 研修日

不定期開催（受講者が5人以上集まれば、随時開催できます）
まずは、お問い合わせください。 電話0942-27-2039

2. 研修の種類

（1）介護職員等を対象とした研修

第3号研修は、特定の対象者に対し、

- ①口腔内の喀痰吸引（通常手順又は人工呼吸器（口鼻マスク）装着者に対する手順）
- ②鼻腔内の喀痰吸引（通常手順又は人工呼吸器（口鼻マスク）装着者に対する手順）
- ③気管カニューレ内部の喀痰吸引
（通常手順又は人工呼吸器（口鼻マスク以外のもの）装着者に対する手順）
- ④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下及び半固形のいずれか又は両方）
- ⑤経鼻経管栄養

のうちの必要な行為を実施できるようにするもの。

3. 研修の構成

（1）介護職員等を対象とした第3号研修

①全課程（基礎研修+実地研修）

講義とシミュレーターを用いた演習からなる「基礎研修」と、実際に現場において喀痰吸引等を必要としている者に対して特定行為を行う「実地研修」によって構成されます。

②実地研修過程（現場演習含む）

「基礎研修」を既に受講修了している者（※）が対象で、実際の現場において演習を行う「現場演習」と、実際に現場において喀痰吸引等を必要としている者に対して特定行為を行う「実地研修」によって構成されます。

※②の受講対象者は、これまでに第3号研修（全課程）を修了している者に限ります。

4. 研修の内容

(1) 第3号研修（全課程）

| 日 程 | 時 間 | 内 容 |
|-------------|------------------------|--|
| 1 日 目 | 9：00～9：30 | 受付開始 |
| | 9：30～10：00 | オリエンテーション |
| | 10：00～12：00 | 重度障害児(者)の地域生活等に関する講義 |
| | 12：50～17：00 (休憩を含む) | 喀痰吸引等を必要とする重度障害児(者)等の障害及び支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 |
| 2 日 目 | 9：00～11：20 | |
| | 11：30～12：00 | 筆記試験 |
| | 13：00～15：00 | 演習 |
| | 15：10～15：30 | 実地研修に伴うオリエンテーション |
| 基礎研修終了後2ヶ月間 | | 現場演習・実地研修 |

(2) テキストについて

平成30年度障害者総合福祉推進事業「介護職員による喀痰吸引等のテキスト等の作成に係る調査研究」成果物の喀痰吸引等研修（第三号研修）教材（テキスト、マニュアル及び動画スライド）を使用しますので、各自ダウンロードして印刷した後ご持参ください。（URL）https://www.murc.jp/sp/1509/houkatsu/houkatsu_07.html

※平成24年度版から改定されています

(3) 受講料

受講料：基礎研修（講義と演習）・・・14,000円

実地研修(特定の者1名につき)・・・3,000円

※基礎研修のみの受講はできません。

※再試験の手数料・・・1,000円



5. 受講に当たっての注意事項

(1) 第3号研修

①【全課程】…（基礎研修+実地研修）

・基礎研修（講義）を欠席した場合は、理由のいかんに関わらず、筆記試験を受けることはできません。

・筆記試験の正解率が9割未満の受講者は、再試験を1回のみ行います。

（再筆記試験の手数料が別にかかります）

② [実地研修課程（現場演習含む）]

- ・実地研修（現場演習含む）の講師（福岡県喀痰吸引等指導養成研修を受けた看護師）を確保して、実施いたします。

6. 申込み方法

社会福祉法人拓く「出会いの場ポレポレ」までご連絡ください。
申込用紙をFAX、もしくは郵送いたします。

久留米市安武町武島468-2
TEL：0942-27-2039
FAX：0942-27-2086
営業時間 8：30～17：30

○喀痰吸引等研修（第3号）の様子です

